

観察の眼「神戸森林植物園の自然観察会」  
～秋の実りを見る～

記録:1班 池田 清

- ・実施月日:2021年10月29日(金)10:20～14:30
- ・天候 :晴れ
- ・コース :正門～シアトルの森～天津の森～リガの森(昼食)～香りの道～長谷池

1.果実と種子

(1)風で遠くへ飛ばす工夫



ツクバネ (ビャクダン科) 半寄生植物  
果実の先に4枚の苞葉:落下時回転



ミツバウツギ (ミツバウツギ科)  
先端が二つに分かれた袋状の翼果の中に種子。



ベニドウダン (ツツジ科) 下見時  
蒴果、下向きの柄は釣り針状に上を向く。



ノリウツギ (アジサイ科)  
円錐花序、枯れた装飾花が冬まで残る。  
種子には翼がある。



ウツギ (アジサイ科)  
蒴果。花柱が残存。種子に翼がある。  
花は下向きだが果実は上向き。



アオギリ (アオイ科) 遠景  
裂開した5個の心皮の縁に種子がつく。  
各片はボート形で風に舞う。

(2)鳥が食べやすい大きさ・目につきやすい色の果実



コバノガマズミ (レンブクソウ科)  
赤い実が目立つ。甘酸っぱい味。



ヤマコウバシ (クスノキ科)  
黒い実が上向き。雌株しかないの!?



イイギリ (ヤナギ科) 遠景  
房状の赤い果実を鳥が食べ果柄だけもある。



ヤブサンザシ (スグリ科)  
赤い実には薬効があるとか・・・。



タカノツメ (ウコギ科)  
液果。黒紫色に熟す。



アオツツラフジ (ツツラフジ科)  
核果は数が多く、ブドウの房のよう。



トウネズミモチ (モクセイ科)  
円錐形の果序、果実は球形に近い。



キツタ (ウコギ科)  
液果に種子が3~5個入っている。



クサギ (シソ科) 下見時  
赤い萼と藍色の果実の二色効果で鳥を呼ぶ？



ランシンボク (別名カイノキ)(ウルシ科)  
偶数羽状。紅葉が非常に鮮やか。



アサクラザンショウ (ミカン科)  
奇数羽状複葉。棘が無い。



ネズミサシ (別名ネズ)(ヒノキ科)  
実は黒紫色に熟す、ジンの香り。

(3) 人や動物にくっついて散布する



コメナモミ (キク科)  
腺毛のある総苞片と一緒にくっつく。



チヂミザサ (イネ科)  
苞頭の芒に粘液が出て動物などにくっつく。



ミズタマソウ (アカバナ科) 下見時  
果実の釣り針状の毛がくっつく。

(4) 面白い姿・形をした果実



オガルカヤ (イネ科)  
果実の付き方がテンデンバラバラ。



カルミア (別名アメリカシャクナゲ)(ツツジ科)  
長い柱頭が残っている。



シロヤマブキ (バラ科)  
果実が4個ずつ付く。葉は対生。



リキュウバイ (バラ科)  
5稜のある倒卵形(星形)の朔果  
種子に翼がある。



ヒョウタンボクの仲間(スイカズラ科)  
2個が合着。トリカブトと並ぶ猛毒。(下見時)



ハンカチノキ (ミズキ科)  
核果。果柄に対して角度がついている。



ケンポナシ(クロウメドキ科) 遠景  
核果は節くれたような果柄の先に付く。  
果柄は甘い。



カンレンボク(別名 キジユ)(ミズキ科)  
バナナが集まっているよう。



モクゲンジ(ムクロジ科)  
果実は先端がとがった風船の様。  
樹の上の方についている。



シーボルトノキ(クロウメドキ科)  
シーボルトの庭に植えられていた。沢山の果実。



タラヨウ(モチノキ科)  
雌木に鈴なりの果実、赤くなる。



ハナカイドウ(バラ科)  
リンゴに似た果実。赤くなる。幹にトゲ多数。

## 2.紅葉(黄葉)、落枝



ハゼノキ(ウルシ科)  
葉がテンデンバラバラに紅葉する。



ドウダンツツジ(ツツジ科)  
全体が紅葉。鮮やか。



スズランノキ(ツツジ科)  
世界三大紅葉樹の一つ。ニシキギ、ニッサボク  
夏にスズランのような白い花。



ニシキギ (ニシキギ科)  
世界三大紅葉樹の一つ。  
小さな鱗芽。枝に翼がある。



モチツツジ (ツツジ科)  
春葉(大きい。紅葉、冬に落葉)と  
夏葉(小さい。緑色、越冬)。半常緑。



ウワミズザクラ (バラ科)  
今年出た枝が脱落、落枝痕。

3. 冬芽  
(1) 鱗芽



ツノハシバミ (カバノキ科)  
赤みを帯びる。



ツリバナ (ニシキギ科)  
頂芽は槍の穂先のように尖る。



ブナ (ブナ科)  
細長い水滴型。多数の芽鱗。



サンシュユ (ミズキ科)  
球形の花芽。葉芽は細長い筆ペン状。



ヤマコウバシ (クスノキ科)  
水滴型。混芽。葉を噛むと粘っこい。



ゴンズイ (ミツバウツギ科)  
枝先に赤い仮頂芽が2個並ぶ。

(2) 裸芽



アワブキ (アワブキ科)  
頂芽は手袋のような形で数本の「指」がある。



ムラサキシキブ (シソ科)  
粉のような短毛が覆う。冬芽に柄がある。



オオカメノキ (レンブクソウ科)  
葉脈が見え、毛(星状毛)が密生。

(3)葉柄内芽



ハクウンボク (エゴノキ科)  
冬芽は葉腋に無い。葉柄内にある。

(4)面白い姿の花芽



ツノハシバミ (カバノキ科)  
雄花序の冬芽(長い)は裸芽。葉芽は鱗芽。



キブシ (キブシ科) 下見時  
花芽が穂になって沢山つく。

4.花



サザンカ (ツバキ科)  
これは八重咲。



ガンクビソウ (キク科)  
頭花の基部に葉状の苞葉。



コウヤボウキ (キク科)  
1年枝の先に花。葉は互生。



ナワシログミ (グミ科)  
花は秋咲き。果期は5月ごろ。



〈異常な開花〉

ナリウツギ (アジサイ科)  
夏頃に咲く花が秋に開花している。



ヤマツツジ (ツツジ科) 下見時  
5月頃に咲く花が秋に開花している。